

マイナビ進学会員定期調査《2021年11月(初回)》

報告書

マイナビ進学総合研究所では、進路を考える高校生に対し、高校生の意識や進路選択に関する状況などの把握をするために、マイナビ進学会員向けの定期調査を実施しております。今回が初回調査となります。今後同様の調査を定期的に実施し、高校生の最新の動向をレポートングして参ります。

【調査概要】

- 調査名 : マイナビ進学会員定期調査 (2021年11月)
- 調査方法 : メールにて調査告知を行い、WEBフォームにて回答
- 調査回収期間 : 2021年11月19日～2021年11月26日
- 調査対象者 : マイナビ進学会員の高校生
- 有効回答者数 : 1,255名 (1年生:247名/2年生:377名/3年生:615名/他:16名)

調査結果トピックス

・2021年11月時点で、67.6%の3年生が第一志望校を「最終決定」。

1年生で53.4%、2年生で45.1%と半数程度がまだ第一志望は決定していない状況。

・来場型オープンキャンパス参加率が、2021年夏より回復の傾向。

現2年生の1年生時、現3年生の2年生時は新型コロナウイルス感染症の影響で来場型オープンキャンパスの参加が大きく減少したが、今夏は回復の傾向にある。

・3年生の58.7%がオンライン型オープンキャンパスに参加経験あり。

来場型オープンキャンパス回復傾向のある今夏においても昨年以上に高い参加率となっており、引き続き選択肢の1つとして積極的に実施・活用されている。

・3年生の、18.5%が将来就きたい仕事を未検討。

将来就く仕事について検討しないまま、3年生の受験期に突入している高校生が一定の割合いることが見えてきた。

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 未来応援事業本部 進学情報統括本部 マイナビ進学総合研究所

E-mail : ms-souken@mynavi.jp

URL: <https://souken.shingaku.mynavi.jp>

INDEX**1 現在の進路決定・検討状況・・・P 3**

- ・あなたの進学先を、大学にするか、短期大学にするか、専門学校にするかについて検討状況を教えてください。
- ・あなたが文系の学部学科に進学するか、理系の学部学科に進学するかの検討状況について教えてください。
- ・あなたの進学先で学びたい分野・系統の検討状況について教えてください。
- ・第一志望学校の検討状況について教えてください。
- ・併願する学校の検討状況について教えてください。

2 オープンキャンパス・体験入学への参加状況・・・P 4

- ・大学・短期大学・専門学校のキャンパスで開催されるオープンキャンパス・体験入学にはじめて参加した時期をお知らせください（※オンライン開催のものは除く）
- ・学校キャンパスで開催されるオープンキャンパス・体験入学に今まで参加した学校数をお知らせください。
- ・あなたがオンラインでのオープンキャンパス・体験入学にはじめて参加した時期をお知らせください。
- ・オンラインで開催されるオープンキャンパス・体験入学に今まで参加した学校数をお知らせください。

3 就きたい仕事の検討状況・・・P 6

- ・あなたは将来に就きたい仕事は決定していますか。

4 現時点で検討している入試方式・・・P 6

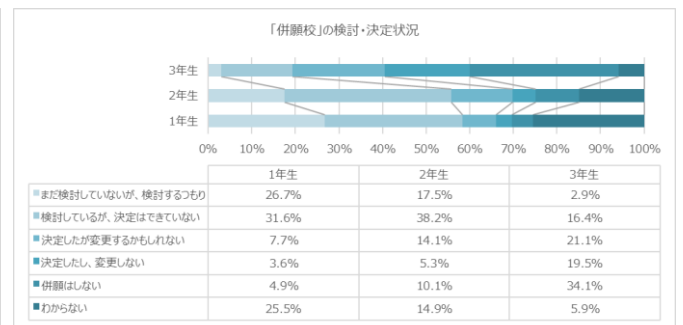
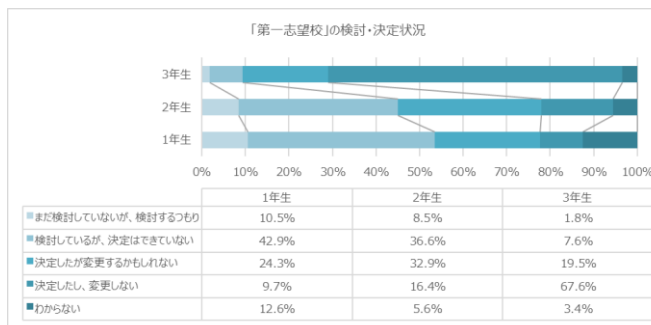
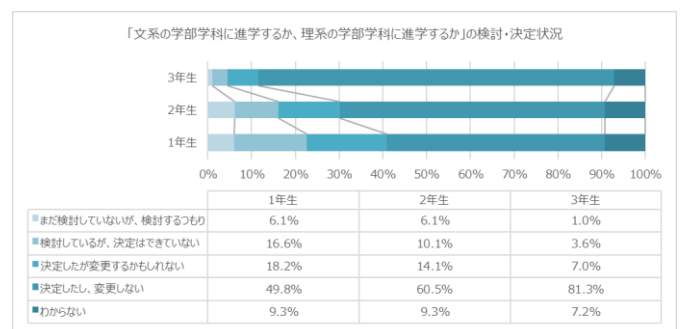
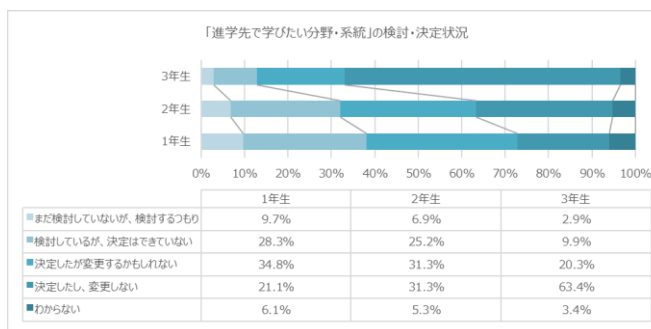
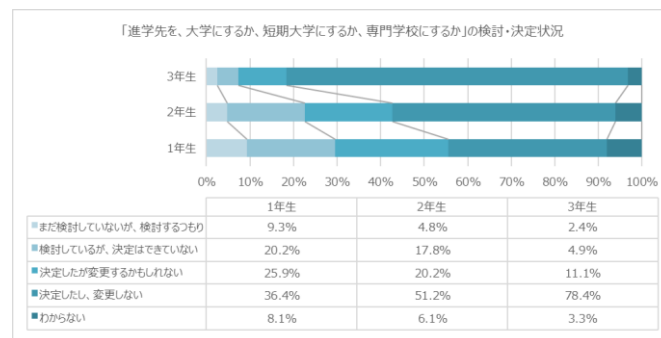
- ・あなたが現時点で最も強く検討している入試方式をお知らせください。

1 現在の進路決定・検討状況

「進学先の種別の決定」「進学先の文理系統」「学びたい分野」「第一志望」「併願学校」といった、進学先決定に関する諸項目の現時点（2021年11月）における検討・決定状況を聞いた。

まず、「進学先を、大学にするか、短期大学にするか、専門学校にするか」については、3年生は既に78.4%が《決定したし変更しない》と回答。一方で、1年生の29.5%、2年生の22.6%が、《決定していない》《検討していない》と回答しており、1・2年生の秋口にも未決定の高校生が一定数存在していることが分かった。

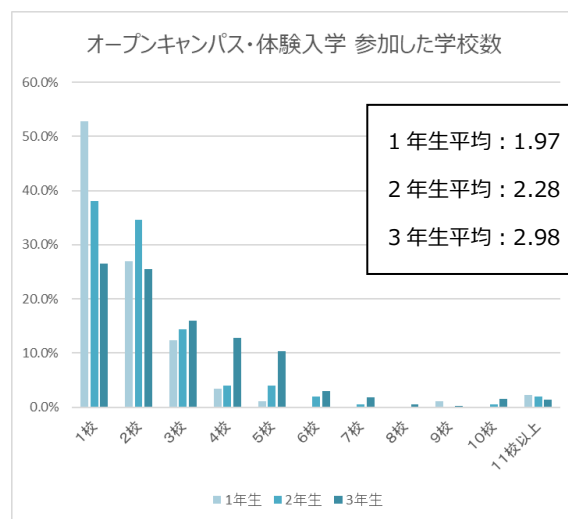
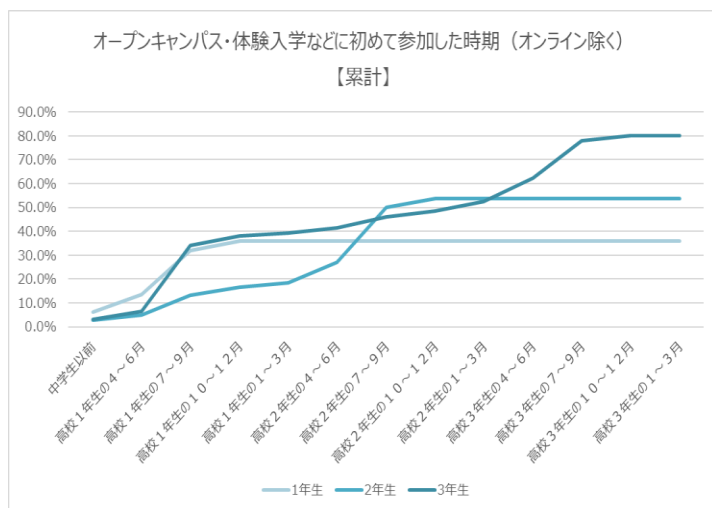
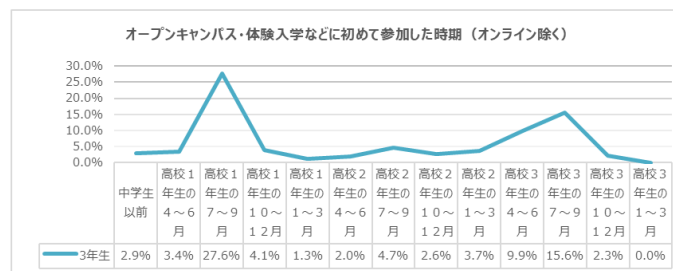
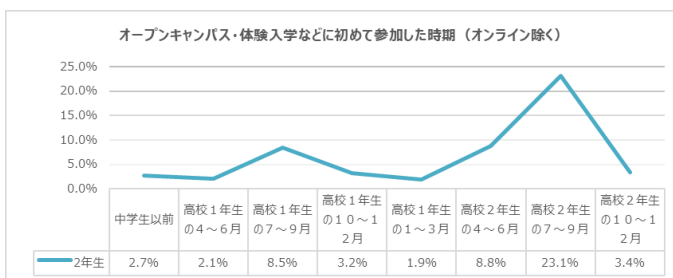
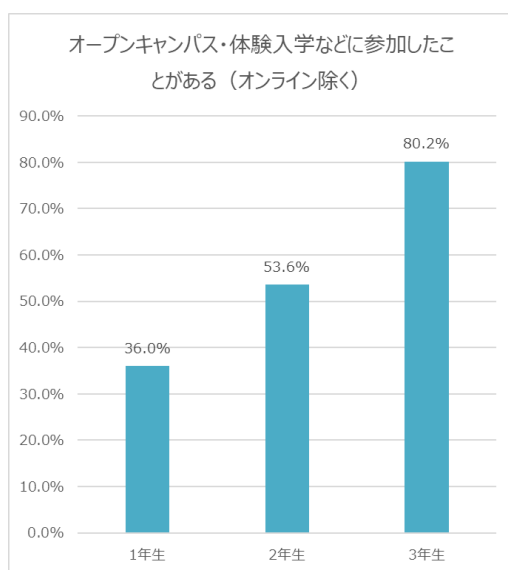
次に、「文系の学部学科に進学するか、理系の学部学科に進学するか」であるが、1年生でも49.8%が《決定したし変更しない》と回答しており、半数程度が決まっている状況が見える。一方で、「進学先で学びたい分野」については、《決定したし変更しない》と回答した1年生は21.1%であり、文理を決定した後も、引き続き学ぶ分野については探索を続けている状況にある。また、3年生についても「進学先で学びたい分野」を《決定したし変更しない》は63.4%にとどまっており、受験期に差し掛かったこの時期においても、引き続き検討している3年生が一定数いることが見て取れる。その他、「第一志望決定」について、《決定していない》《検討していない》3年生は9.4%となったが、その値は1年生で53.4%、2年生で45.1%であり、多くの1～2年生が第一志望校決定に至っていないようだ。



2 オープンキャンパス・体験入学への参加状況

◎オープンキャンパス・体験入学への参加状況（※オンライン以外）

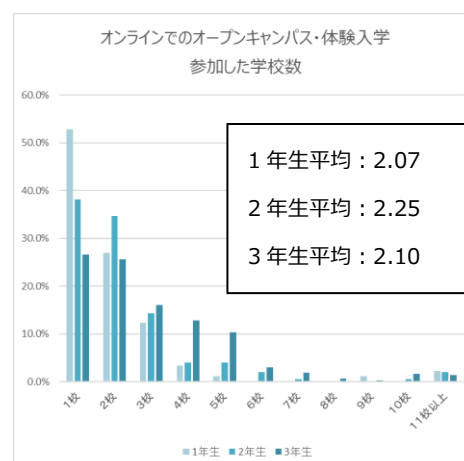
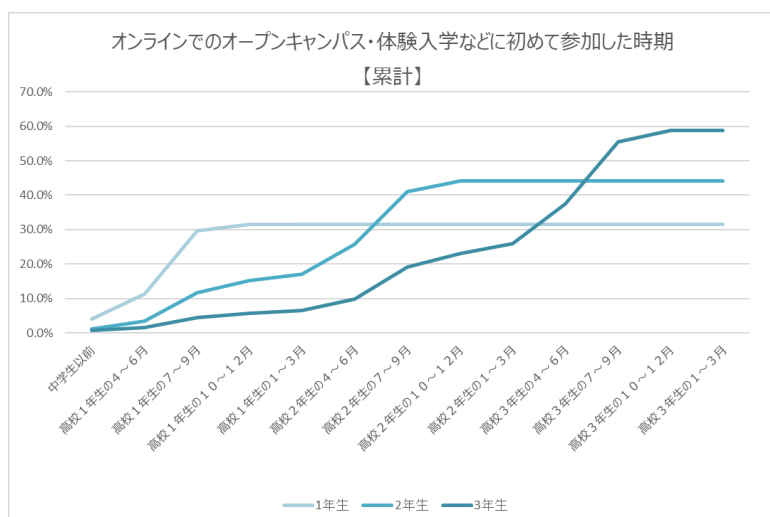
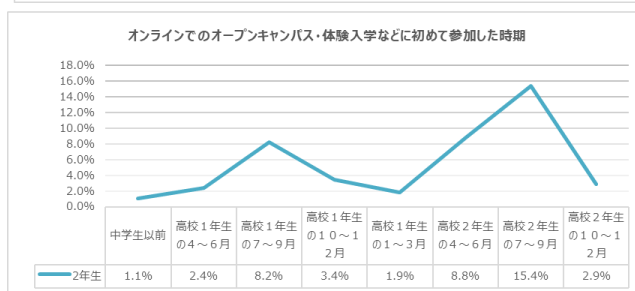
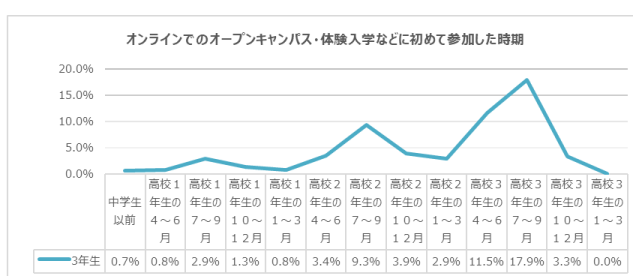
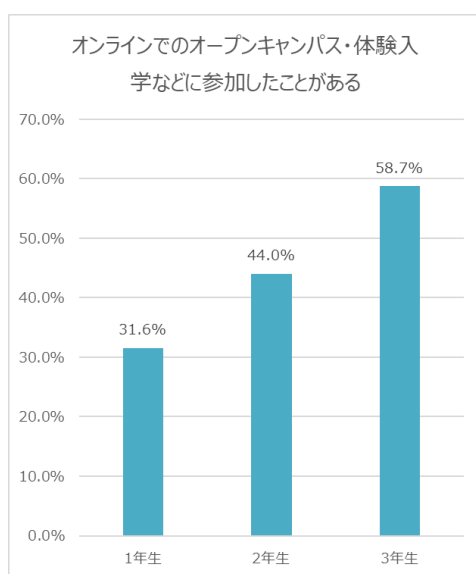
来場型のオープンキャンパスについては、新型コロナウイルスの影響が調査結果にも如実に現れた。2020年は多くの学校でイベントの中止をしていたため、現2年生の1年生時や、現3年生の2年生時の参加が非常に低水準となっている。一方で、2021年は来場型を復活させた大学も多く、特に1年生時に参加できなかった2年生が積極的に参加した様子が見られる。



◎オンライン開催のオープンキャンパス・体験入学への参加状況

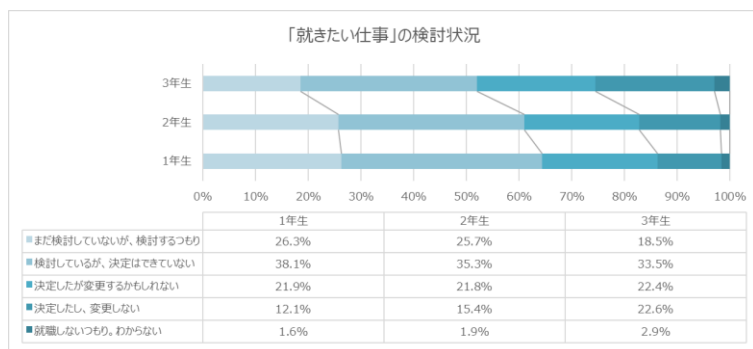
2020年以降の新型コロナウイルス感染症拡大により、オンラインに切り替えてオープンキャンパスを開催する学校が増加した。現3年生については、58.7%はオンラインでのオープンキャンパスに参加したことがあると回答しており、一般的になっている状況が見て取れる。また、初めて参加した時期についても、2・3年生とも《今年の夏》と回答しており、8月に緊急事態宣言の再発令があった際などに、オンライン開催に切り替えて実施した学校が多く、高校生も積極的に参加したことが表れている。

また平均参加数について、来場型は3年生で2.98校であったが、オンライン型は2.10校となっており、来場型よりも絞って参加している可能性がある。



3 就きたい仕事の検討状況

進学先決定のその先の「就きたい仕事」の検討状況についても同様に聞いた。《まだ検討していないが、検討するつもり》との回答は、1年生で26.3%、2年生25.7%、3年生で18.5%となっており、その割合は3年生で若干下がるものの、一定の割合で仕事について検討しないまま、3年生の受験期に突入している高校生が存在することが見えてきた。



4 現時点で検討している入試方式

学年ごとに、現時点でどの入試方式を検討しているかを聞いた。いずれの学年も《一般選抜》が最も多く、次いで《学校推薦型（指定校）》《総合型選抜》が多くなった。高学年ほど、《学校推薦型（公募制／自己推薦）》《総合型選抜》の割合が高くなり、進路選択・入試制度への理解が進む中で選択肢として上がってくる入試方式であると考えられる。

